　　　　　　小平市地域自立支援協議会　第４回全体会議事要録

**【日　　 時】**令和２年３月２３日（月）午後２時～４時

**【会　　場】**健康福祉事務センター　第３・第４会議室

**【出　席　者】**１１名

**【欠　席　者】**４名

**【事 務 局】**［障がい者支援課］７名

［ひびき］１名

**【傍　聴　者】**１名

**【 配付資料 】**

1. 小平市地域自立支援協議会第４回全体会次第
2. 地域自立支援協議会　会議開催日程一覧【２０２０年度】　　　（資料１）
3. 第４期・令和元年度小平市地域自立支援協議会実績報告（案）（資料２）
4. 小平市障がい者福祉計画、第六期小平市障害福祉計画及び第二期小平市障害児福祉計画策定のスケジュール概要（案）　　　　　　　　(資料３)
5. 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画検討委員会日程・会場・委員構成について（予定）（資料４）
6. 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定のためのアンケート調査結果報告書
7. 小平市障害者団体連絡会による障害者差別解消法アンケート調査結果について（速報）　　　　　　　　　　　　　　　　　　（資料番号なし）
8. 小平市地域自立支援協議会　第４回幹事会開催報告
9. Ｄ委員より

（１０）ニューズレター

（１１）津田塾大学インクルーシブ教育（柴田氏配付資料）

（１２）令和元年度　第４回相談支援ワーキング報告

（１１）検討委員会委員構成・日程・会場について

１　開会

　　　会長より開会が宣言された。

２　配付資料の確認

　　事務局より配付資料の確認があった。

３　津田塾大学インクルーシブ教育支援室の取組

　　～EｄTechとインクルーシブ・リーダーシップ～

　　津田塾大学国際関係学科准教授　インクルーシブ教育支援室ディレクター柴田邦臣氏より資料に基づいて説明があった。

【質疑応答】

Ｉ委員：学外での取り組みについて教えてほしい。

柴田氏：４月より就労支援室とインクルーシブ教育支援室学内連携を図る 予定。学外のネットワークについて広げていくため、連携に取り組んでいく。

会長：手話通訳士の雇用形態について

柴田氏：次年度より２名体制にする予定。週３回契約職員。難聴の学生へのサポートを中心に行っていく。

Ｆ委員：①支援室利用の学生の障害の内訳について

②身体介助が必要な方への対応について

柴田氏：①主に発達障害、身体障害者２名、難聴２名、視覚障害者１名、教員に視覚障害者１名が在籍している。発達障害者に関しては心理士と連携しながら支援している。

②身体介助が必要な方の在籍はこれまで実績なし。他の大学では、

通学や寮生活、学内の支援をしているようである。

４　小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害児福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定のスケジュールについて

事務局より資料３・４を基に説明があった。

【質疑応答】

Ｂ委員：構成委員に教育委員会指導課や特別支援を担当する部署が入ることで

公立小・中学校との連携が取れやすいのではないか。

事務局：教育委員会等市職員は事務局側として関わるため委員としては入ら

ず。但し、庁内では関係各課で構成される計画策定調整会議が設置さ

れ計画案の検討を行なうため、調整体制と検討委員会両輪で行い連

携していく。

５　小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害児福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定のためのアンケート調査結果について（速報）

事務局より「結果報告書」を基に説明があった。

６　小平市障害者団体連絡会による障害者差別解消法アンケート調査結果について（速報）

　　　会長より「支援者アンケート結果」を基に説明があった。

７　第４期・令和元年度　小平市地域自立支援協議会実績報告（案）について

Ｈ委員より資料２を基に説明があった。形式についてはご意見をいただきながら更に分かりやすくしていく。

【質疑応答】

事務局：達成度について、「１、福祉施設の入所者の地域生活移行」「４、福祉

施設から一般就労への移行」について△となっているが、実際には取り組んでいるのではないか。

Ｉ委員：幹事会等で連携して行っていたため、１・４については、〇としてい

く。

会長：修正点を反映させた上で、報告としていく。

８　第５期小平市地域自立支援協議会について（日程、委員構成等について）

　　　事務局より資料１を基に説明があった。退任委員については、同団体の方から推薦してもらう。新規として、国立精神・神経医療研究センター、整育園に打診中。津田塾大学柴田氏については特別委員として、５月より参加してもらう。

９　幹事会、部会、ワーキング等開催報告

1. 幹事会第４回

Ｉ委員より資料を基に報告があった。

1. 相談支援ワーキング第４回（ケアマネージャーとの交流会）

Ｋ委員より資料を基に報告があった。

1. その他

児童発達支援センター進捗状況について

　　　　　事務局より、報告があった。生活介護・あすのこ園・言語訓練については、代替地の確保が進んでいる。また機能訓練室についてはあおぞらと統合予定。

10　講演会『小児科在宅医からみた在宅医療と医療的ケア児の生活』の開催報告について

講師：宮田　章子さん（さいわいこどもクリニック）

事務局より、内容等に関し報告があった。

　　　　　　精神障害者への地域包括ケアシステムについて、令和２年度に立ち上げ予定。東海大学吉川氏との勉強会について７月７日を予定しており、今後周知していく。

11　第４期小平市地域自立支援協議会を終えるにあたって（各委員振り返り）

退任委員（Ｂ委員・副会長・Ｌ委員・Ｅ委員、Ｄ委員については欠席のため資料配付）及び事務局退任職員よりご挨拶があった。

12　その他

1. 報告事項

特になし

1. 情報提供

国分寺市障害者地域自立支援協議会ニューズレターについて、報告があった。

13　閉会

　　　会長より閉会の挨拶があった。